



←HPはこちら！

令和3年6月18日 坂東地域農業改良普及センター 発行
Tel : 0297-34-2134 Fax : 0297-34-3291

「ここ惚れにんじん」統一目揃え会が開催されました

5月14日、茨城むつみ農業協同組合三和地区「ここ惚れにんじん」統一目揃え会が開催され、市場とのリモート会議により意見交換を実施しました。普及センターからは、気象データと障害果についての情報を提供しました。今作は、播種から生育初期に雨が少なく、生育の遅れが心配されましたが、その後は気温上昇とともに適度な降雨に恵まれ、品質・肥大ともに良好となりました。目揃え会では出荷基準を確認し、他産地の出荷状況などの情報交換が行われました。

三和地区野菜生産部会の春ニンジンが県青果物銘柄産地に指定されています。生産者15名が約42haを作付けし、厳しい選果基準に合格したものだけを「ここ惚れにんじん」のブランド名で東北・東京方面に出荷しています。

「ここ惚れにんじん」は鮮紅色で肌が滑らか、ニンジン特有の青臭さがなく、甘さが際立つのが特徴です。厳しい出荷基準を設けることで、近県の大産地にも負けない評価を得ています。20~40代の若い後継者も多く、今後も高品質な春ニンジンの産地としての発展が期待されています。



適切な農薬の使用、取り扱いに取り組みましょう！

茨城県では6月15日から9月14日までの3ヶ月間、「茨城県農薬危害防止運動」を行っています。この運動では、農薬の適切な使用方法、保管方法の遵守、使用現場における周辺への配慮の徹底について普段以上に意識的に行うことで、農薬の不適正な取扱いやそれに伴う事故等を未然に防止することを目的としています。

令和3年度の運動のテーマは、「農薬は周りに配慮し正しく使用」となっています。

適切な農薬の使用、取り扱いにつきましては、日ごろから取り組まれていると思いますが、今一度この運動を機会に、以下のことについて意識してみてください。

使用時の注意	使用基準（適用農作物、対象病害虫、倍率、使用時期など）の遵守。
	時間帯や風向き、周辺の農作物、人通りや住居の確認といった周囲の環境への配慮。
	使用者の体調管理、安全確認。
使用時以外の注意	使用履歴の記帳。
	処分時の廃棄物処分者への依頼。 鍵がかかる環境で、適切な容器を使用した保管。

イネ縞葉枯病について

5月18日から24日にかけて、坂東普及センター管内の水田畦畔等からヒメトビウンカ第一世代幼虫を採集し、イネ縞葉枯ウイルスの保毒虫率を調査しました。その結果、令和3年の保毒虫率は、平均で**3.3%**となり、年々減少(令和元年:7.9%、令和2年:4.4%)していますが、**6地点中1地点で5.0%以上の高い値**となりました(表1)。

表1 各調査地点のイネ縞葉枯ウイルスの保毒虫率

調査地点	古河市		坂東市		五霞町 ³⁾	境町 ³⁾	平均
	総和 ²⁾	三和 ³⁾	岩井 ²⁾	猿島 ³⁾			
保毒虫率(%) ¹⁾	3.7	3.2	5.3 ⁴⁾	2.1	2.1	3.2	3.3

1) 簡易ELISAより検定

【古河市(総和地区)及び坂東市(岩井地区)は病害虫防除所調査、その他は普及センター調査】

2) 採集日:令和3年5月18,20日 検定日:令和3年5月31日 サンプル数:各地点188頭

3) 採集日:令和3年5月20,24日 検定日:令和3年6月2日 サンプル数:各地点94頭

4) 育苗箱施用剤等による薬剤防除を推奨する値

5月25日に発表された病害虫発生予察注意報 第1号では、平年と比較して、ヒメトビウンカの発生量が多く、防除適期は4~6日早まると予測されています。近年、育苗箱施用剤を使用してもなお本病の発生が多かった水田や、本年育苗箱施用剤を使用しなかった水田等では、イネ縞葉枯病の多発生を防止するため、ヒメトビウンカ幼虫を対象とした本田防除をただちに行いましょう。

イネ縞葉枯病に関連する病害虫発生予察情報は、茨城県病害虫防除所のホームページに掲載されていますので、随時確認してください。また、農業研究所発行のイネ縞葉枯病防除マニュアルも、あわせてご参照ください。

トラクター等の盗難に気を付けましょう!



茨城県内で近年、トラクター等の盗難被害が多発しています。

令和元年は116件、令和2年は50件と多くの盗難被害が発生しています。

主な対策方法

・トラクターを倉庫で保管する

盗難の多くは、田んぼや畑で発生しています。倉庫などで保管しましょう。

・トラクターに鍵をかける

盗難にあったものの多くは、施錠されていない状態で被害にあっています。トラクターを離れる際には、短時間でも、必ず施錠するようにしましょう。

・作業員やトラクターに目印をつける

侵入者を見分けるために、作業員は腕章や身分証などの身分がわかるものを身につけましょう。また、トラクター等の農業機械には、所有者を明確にするために、ステッカーなどの目印になるもの、所有者がわかるものを付けるようにしましょう。



需要に応じた米生産のために主食用米から飼料用米へ転換しましょう

- ・ 令和3年度米価格の大幅な下落が予想されています。令和3年度産米の価格は、このままだと、平成26年度産米の価格水準(10,927円/60kg)と同水準まで低下する可能性があります。
- ・ 飼料用米への作付転換、主食用米を飼料用米として出荷するなど、引き続き稲作経営の安定に向けてのご協力をお願いします。飼料用米に取り組むことで様々な助成を受けることができます。
- ・ 詳細は茨城県農業再生協議会公式HP (<https://www.ibaraki-suiden.jp/>) をご参照ください。

7月 土壌診断実施日のお知らせ

7月7日(水)、21日(水)の2回の予定です

- ・ 個人の農家の方が対象です。
- ・ 受け付けは前日まで可能ですが**先着順となります**ので、お早めにお持ちください。電話等での**予約は行っておりません**。
- ・ 1回の診断で50点までの分析となります。超えた場合には次回の診断日となります。
- ・ **1人あたり5点以内**の持ち込みでお願いします。

編集後記

ジメジメした日が続きますが、気候に負けず、気合入れてがんばっていきたいです。大学時代から、この時期になると梅酒を作るのですが、毎年飲みきれずに残ってしまいます。飲む以外の使い道を模索してま。 (畑木)